

# ソーホーかごしま10年目

小規模事業者を育成支援するソーホーかごしま(鹿児島市)は、設立10年目を迎えた。整ったIT環境や安い賃料、起業・経営手法の指導などで事業化を後押しするソーホーを利用した事業者は、入居中も含め65。事業化への取り組みや成果を探った。

(山下智弘)

# 入居9割超 事業後押し

## 都同窓 ウェーブ

期待がかかる。

2月下旬、ソーホーかごしまに入居するドリームワンカゴシマの五百路裕之社長(48)は鹿児島市やし、地域や品目ごとに吉野町のバセリ農家を訪問。最適な栽培ノウハウを集めた。土壌の温度や湿度などを定期的に測り、データ管理する特殊な計測器を設置するためだ。

同社は2013年3月に設立し、8月ソーホーに入居。「まだ始まったばかり。まずはソーホー換」を図り、農家の生産性を上げる事業を考案。農業の「見える化」で、収穫量アップや病害虫予防につなげたい考えた。事業の第1の目的は農

## 安い賃料 人脈構築 プロ助言

ソーホーかごしまは自宅などで仕事をしていた情報関連産業の小規模事業者者にステップアップの場として活用してもらおうと、鹿児島市が04年に設立した。入居率は開設以来9割(全21室)を超え、47事業者が使用期間満了や規模拡大などを理由に「卒業」。現在も18事業者が利用する。

ソーホーの利点について、市産業創出課の馬立辰志係長(48)は「鹿児島市の市場の約6割という安い賃料の入居者間の情



ソーホーかごしまに入居し農業の「見える化」事業を始めたドリームワンカゴシマの五百路裕之社長(左から2人目)と鹿児島市のバセリ農家の代表者らと話し合っている。

報交換機能③起業や経営手法を助言するインキュベーション・マネージャーによるアドバイスなどを挙げる。市としては東立った事業者が雇用を生み、法人市民税や事業所税増につながることへの期待もある。

ホームページ企画・制作などを手掛けるNAW AGATE(ナワゲイト)は、08年から約5年間ソーホーを利用し、13年4月に鹿児島市に拠点を設けた。1人でスタートした事業者にとどまっておた事業所は現在、5人が働き、約80社のホームベ事業化したところが多い。成長のきっかけをつかみ、優秀な人材を引き留める企業に育ってほしい」と期待する。

■ □ ■

縄田倫靖社長(43)は、事業が軌道に乗ったのはインキュベーション・マネージャーの指導によるところが大きいと話す。「個人事業主は全て自分で仕事をしないと気がすまない性分の人が多い。経営側にもわりチームで仕事をすることの大切さを教わった」と感謝する。

ソーホー最大のメリットは、人との交流が格段に増え、事業を進める上で新しい視点に触れる機会が増すことだという。入居者から広がった縄田社長のフェイスブックのつながりは数百人にもぼる。「替え難い資産。創業を検討している人には必ずソーホーを勧めている」

経営不振による退居は9事業者にとどまっておた事業所は現在、5人が働き、約80社のホームベ事業化したところが多い。成長のきっかけをつかみ、優秀な人材を引き留める企業に育ってほしい」と期待する。

■ □ ■

縄田倫靖社長(43)は、事業が軌道に乗ったのはインキュベーション・マネージャーの指導によるところが大きいと話す。「個人事業主は全て自分で仕事をしないと気がすまない性分の人が多い。経営側にもわりチームで仕事をすることの大切さを教わった」と感謝する。

ソーホー最大のメリットは、人との交流が格段に増え、事業を進める上で新しい視点に触れる機会が増すことだという。入居者から広がった縄田社長のフェイスブックのつながりは数百人にもぼる。「替え難い資産。創業を検討している人には必ずソーホーを勧めている」